大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞 朝刊 【本紙朝夕刊十二頁】

發行所 新京日日新聞社 電話三二〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 和波無 印刷人 水越内之介

國務院決定人事

（元宮内省掌典）八東清貫
任總務廳參事官 敍簡任二等
（六月十六日附）
臨時國都建設局技正 武藤吉治
任臨時國都建設局副局長

敍簡任二等 齊々哈爾鐵道警護本隊長 禍士倚志
吉林鐵道警護本隊長 川村進
陸敍簡任二等（各通）
國立大學哈爾濱學院教授 手塚省三
任國立大學哈爾濱學院長
敍簡任一等（六月廿日附）

御召艦日向艦上の皇帝陛下

神武天皇御東征の御進講を聞召さる
皇帝陛下御海路御二日目

海軍省公表＝（廿三日午後四時日向艦長發海軍武官府入電）皇帝陛下には極めて御機嫌麗はしく午前九時より原田艦長の御案内にて約卅分に亙り艦内を御巡視、次で十時より約一時間寺崎接伴員より神武天皇御東征に關する御進講を御熱心に聞召されて午前十一時原田艦長より大連横濱間航路につき御説明申上げたり隨員一同も乘艦以來元氣旺盛に艦内生活を樂しみつゝあり、南東方約十五浬に小黒山島を望む

疾風！深圳に突入
敵補給路完全に遮斷

【深圳にて廿三日發國通】廿二日午前八時寶安を拔き英支國境線に沿つて惡路と惡天候を冒して猛進した長野、立石、桑野、深見各部隊は快足を利して同日午前四時半目指す廣九鐵路の支那領最終驛深圳に突入、既に敵影なき深圳市街に六ケ月振りで日章旗を掲げかくて敵補給路は完全に遮斷された

海軍部隊協力

【廣東廿三日發國通】南支艦隊報道部廿三日午後九時發表＝南支海軍部隊は今次南支陸軍部隊の香港北方作戰に協力し海陸軍緊密なる連絡の下に着々所期の戰果を收めつゝあり
（一）海上部隊主力は南支海軍最高指揮官直率の下に海上封鎖を更に強化しつゝあり（二）珠江々上部隊は直接陸軍上陸部隊に協力し、これが無血上陸を成功せしめたり（三）航空隊は淡水、惠陽坪地坪方面の偵察攻撃および敵輸送路の攻撃を實施中にして大なる戰果を擧げつゝあり

わが對歐米外交政策
今や重大轉換期
外相の施策注目さる

【東京發國通】歐洲戰局の急轉回による國際情勢の大變革に對し重大關心を有する帝國政府は特に支那事變處理に及ぼす影響の甚大なるに鑑み帝國外交はこゝに再檢討と一大轉換を必要とすべき重大時期に直面しつゝある、即ち獨伊の壓倒的勝利により歐洲全土を獨伊が支配すべき動向にあることは既に確定的事實で、これに對し米國は英佛及び南米を一丸とする民主主義ブロックを形成して獨伊による歐洲新秩序に對抗せんと企圖しつゝあり外務當局においてもこれに對應し從來の外交政策に更に積極的施策を加へるべく種々考究中であるが、元來獨伊の目標とする歐洲新秩序と米國を盟主とする民主主義的舊秩序は全く背反相容れざるものであつて帝國外交がこの二つの全く矛盾せる世界勢力に對處、帝國との關係を如何に調整し行くかは現下の最大問題として課せられたものであり、この間に處すべき有田外相の手腕こそ注目すべきものがある【寫眞は有田外相】

"不介入"一擲せよ
外交轉換 時局懇談會決議

【東京發國通】聖戰貫徹議員聯盟と東亞再建設國民聯盟の共同主催になる外交轉換國民時局懇談會發起人會は廿三日午後五時より上野精養軒において聯盟加盟者その他八十餘名出席の下に開會、東亞建設聯盟理事長下中彌三郎氏の開會の挨拶あつて後東亞建設國民聯盟會長末次信正大將を座長に推し、宣言ならびに左の決議を滿場一致可決した

決議

吾人は新東亞建設の使命に鑑み誤れる對外國策を轉換し世界新秩序に邁進せんことを期す

一、不介入方針を一擲し、進んで新世界建設に協力すべし
一、現狀維持國家群の殘存勢力を全亞細亞より驅逐すべし
一、亞細亞の全資源は亞細亞民族にて確保すべし
吾人は右國策遂行の前提が強力なる國内新戰時體制の樹立にあるを確信しその實現を妨げる時代錯誤的政治諸勢力の總退却を要求する

伯林近郊空襲

【ベルリン廿二日發國通】廿二日午後英軍用機數臺は戰爭開始以來始めてベルリン近郊に空襲を敢行した

ハル長官言及 南支作戰注目

【ワシントン二十二日發國通】日本軍が南支香港附近に上陸作戰を敢行したとの報道は米國政府に相當衝擊を與へた模樣で、ハル國務長官は二十二日記者團との會見席上右に言及し米國は太平洋において現狀が維持されることを希望する旨を表明した

揚子江部隊戰況

【漢口廿三日發國通】中支艦隊報道部廿三日午前十一時發表＝揚子江部隊廿一日戰鬪情況
一、安慶方面 安慶下流卅海里池州および上流廿海里東流方面に敵の相當大部隊來襲せりとの陸軍情報により海軍陸戰隊は池州に進出協力し海軍航空部隊は〇機をもつて東流附近敵來襲部隊を猛烈に銃爆擊し潰滅的打擊を與へたり
二、彭澤（九江下流三十海里）および吉陽鎭附近並びに螺山（岳州下流廿海里）においてそれぞれ軍艦より陸戰隊を揚陸附近殘敵の掃蕩宣撫をなせり
三、九江、城陵磯、漢江下流方面において處分せる機雷七十

重慶、佛に泣訴
輸送停止に筋違抗議

【香港廿三日發國通】重慶よりの報道によればフランス側の滇越ルート軍需品輸送停止により殘された唯一の抗日補血路を失つた重慶政權は極度に狼狽し、重慶外交部では昨日フランス政府に宛右の輸送停止に關し筋違ひの抗議を提出したと

冀南地區戰果

【濟南廿二日發國通】冀南地區に蟠居蠢動を續けつゝあつた共產第八路軍に對し斷乎これが赤色根據地を覆滅すべく本月上旬行動を開始したわが精鋭各討伐隊は酷暑を物ともせず各地に轉戰多大の戰果を擧げつゝあるが廿二日までに判明せる綜合戰果は左の如くである
△敵交戰總兵力一八、五三〇 △交戰回數二一 △敵遺棄死體一、九六〇 △捕虜二一五 △鹵獲品＝小銃一、二二三、同彈藥一五、六〇〇、その他武器彈藥多數

近衛公の出馬最早や決定的
新黨運動再び活潑化

【東京發國通】近衛公を中心とする新黨運動は一時停頓の狀態にあつたが、然るにその後軍部方面でも公の出馬を要望する空氣が濃厚となり又公に最も近い人として重きをなしてゐる木戸内府、池田成彬氏も國家的見地から公の出馬を容認するに至つたので近衛公は新黨結成に乘出すため近く樞府議長を辭任することになつた
而してその時機は大體來る廿四日木戸内府が關西より歸京するを待つて直ちに内府と會見兩者の意見一致すれば廿四、五日中にも實現する筈で遲くも七月上旬にはこれが實現を見ることは決定的である
かくて新黨運動は公の樞相辭任を契機に再び活潑に推進される情勢となつたが、樞相の後任には平沼男の歸り咲きが有力視されてゐる

けふ中に細目決定
對佛印檢查員派遣 關係官打合會議

【東京發國通】佛印の援蔣行爲に對し佛國政府は帝國政府の要求を全面的に容認し對支輸送物資を禁絶すること及び日本側より現地檢査員を派遣することに決定したが右檢查員の構成に關し廿二日午後大本營陸軍部において外務、陸軍、海軍の關係官會議を開き具體的方針につき協議を行つた
その結果派遣時期は未だ確定せざるも可及的速かなるを要することは問題の性質上明らかであるので取敢へず谷次官は廿二日夜外務省にアンリー駐日佛大使の來訪を求め派遣について佛印當局の便宜供與方を申入れるとゝもに檢查員の構成などにつき懇談を行つたがこれに對しアンリー大使は早速本國政府當局に帝國の申入れを傳達すべき旨を述べた、しかして廿二日の關係官會議において決定せるものは
一、檢查員は外務省關係及び軍事專門家より構成すること
一、派遣人數は未だ確定せざるも大體廿名内外を常駐せしめる筈
一、派遣場所については河内、海防、老開、諒山などの外更に陸海軍當局において決定すること
一、禁絶品目については鐵材、鐵道材料、棉花などを主とするも、なほ檢查員を現地に派遣の上決定する、また空路による對支輸送物資禁絶についても現地において適當な方法を講ずる
などであるが右のうち不確定の點及び派遣時期、檢查員の人選などについては廿四日再び外、陸、海關係官會議を開き細目につき協議を行ふこととなつてをり、同日中には細目を決定し直ちに實施に移る筈であるがこれに關しては決定次第直ちに外務省より發表されることとなろう

伊、アレキサンドリアを空襲

【アレキサンドリア廿二日發國通】伊空軍は廿二日未明東地中海における英海軍根據地アレキサンドリアを大擧空襲、巨彈の雨を降らせて全市を震撼せしめた

張總理ら歸京

皇帝陛下御訪日後の國政を御預り申上げる大任を拜した國務總理張景惠氏は呂民生部大臣等と共に廿三日午後五時廿分新京驛着あじあで歸京、直ちに私邸に落ちついた、張總理は奉送の大任を果した喜びにしばし寛いだ

獨佛停戰協定遂に成立
但、軍事行動停止は伊佛停戰六時間以後

カイテル獨全權大使

【ベルリン二十二日發國通】獨軍司令部二十二日午後發表＝六月二十二日午後六時五十分（滿洲時間午前九時五十分）獨佛停戰協定はコンピエーヌ森において調印成立を見た、調印はドイツ側の特命全權大使兼國軍最高指揮官カイテル幕僚長とフランス側特命全權使節アンチチエ將軍との間に取交された、しかし軍事行動の停止は右停戰協定成立と直接に關係がない、軍事行動はイタリー政府がドイツ軍司令部に對し佛伊兩國間に停戰協定が成立した旨を通告し來つた後六時間經過して始めて停止される筈である、尚獨佛停戰協定の内容に關しては差當つては一切發表することが出來ない▼【ボルドー廿二日發國通】佛政府は廿二日ドイツの休戰條件に正式調印せる旨公式に發表、休戰條件は苛酷ではあるがフランスの名譽を損ふ性質のものではないと言明した

佛使節、イタリーへ
交渉は二十四日開始

【ニューヨーク廿二日發國通】廿二日午後のCBC放送に依ればフランス使節一行はコンピエーヌに於て對獨休戰協定の調印を終へた後直ちにイタリーに向け出發した、なほ休戰條件は佛伊間に休戰協定が成立し次第即刻公表される筈である
【ボルドー廿二日發國通】佛伊兩國の休戰交渉は廿四日兩國代表が第一次會見を行ふ豫定である旨廿二日アバス通信を通じて發表された、しかして休戰協定成立までにはなほ二、三日を要するものとみられてゐる

訪伊使節

【ローマ廿二日發國通】訪伊の日程ならびに使命を完了したわが使節團一行は廿一日ローマで解團式を行ひ團長佐藤尚武大使以下外務省側一行は廿二日午前イタリー官民の盛大な歡迎を受けてドイツに向つた、一方團長小林一三、片岡安兩氏ほか民間側一行は二十四日當地發シベリヤ經由日本へ向ふことになつた

人事往來

▲中川正左氏（會社重役）廿三日來京ヤマトホテル
▲松井敏氏（秘書）同
▲後藤小太郎氏（東亞經濟會參事）同
▲高橋勝氏（奉天藤田組重役）同國都ホテル
▲渡邊美登志氏（大阪自動車部分品會社取締）同
▲福島鶴五氏（大阪昭和コンチツト取締）同
▲川島武久氏（官吏）同國際ホテル
▲佐々木哲二氏（同）同
▲木下春男氏（同）同
▲渡邊弘氏（同）同櫻ホテル本館
▲國井四郎氏（哈爾濱省公署）同
▲大林彦正氏（奉天藥劑師）同
▲西垣孝三郎氏（大阪井上商店）同松屋ホテル
▲坂口勉氏（牡丹江電々社員）同
▲仁木太郎氏（同）同
▲豐島清三氏（同）同
▲沖永島藏氏（會社員）同
▲青木了氏（同）同
▲梶尾壽氏（奉天電機商）同
▲久地浦和潮氏（會社員）同
▲吉村喜平氏（同）同
▲岩井寅藏氏（奉天滿鐵社員）同
▲森本利雄氏（奉天鑛業）同三國ホテル
▲伊藤岩太郎氏（日本麻糸會社）同

本日朝刊四頁

温古集

—前略—新京勤務一年半、漸く落ちつきかけ候處に突然、再び大連の舊巣に引きもどされて、日々雜用に追はれ居り候と申すが小生の消息、あまりパッとも致さず候。轉勤も致し方なしとあきらめ居り候ものゝ、住宅難の爲め家族は新京に置き去り、別居生活。ホルモン上には差支なき年齢ながら、何彼と不自由とて、舟體況に空家探しも頼まれ間敷く候、呵々
大連南滿保養院長 佐々虎雄

玄武眼

統制經濟とは從來よりの經濟生活に新たなものを追加するといふものではなく、それはこれまでの經濟生活の諸要素を新たに組み換へるものであるのだから、當然に經濟生活を行ふ人間の態度といふことも變革を要求されざるを得ないのである。そこには統制の技術といふ物的方面があるとともに新しい經濟倫理の建設といふ精神的方面も儼存してゐるのである。今日不當利得はいけないとされる。過度な消費はいけないとされてゐる。しかしさうした消極的な面、個人的な面のみでなくして、實は來るべき生產活動に於ける新たな倫理を中心とする廣汎な經濟倫理が樹立されねばならないのである。もともと經濟倫理は久しく經濟の外に在るものとして說かれ經濟の理理は經濟の論理とは對抗的な關係にあるもののやうに考へられて來た。多くの場合、經濟倫理は經濟の論理に對しては常に上から又は外から超越的に與へられるものであり、經濟生活の立場に於いては經濟倫理は一つの敎說としてのみ受けとられ易かつたのである。しかし今は、かの自由主義經濟に於ける營利精神、かの資本家的精神の批判から始め、營利精神は淸算され、從來自己法則的に働いてゐた經濟の倫理に對して改めて經濟の論理が添加されねばならぬと說かれる。しかしそれは資本制經濟への修正ではないのである。まさに新たな經濟の秩序の構想と新たな經濟の倫理の理念とが經濟生活の最も核心的な部分に於いて相互に結ばれねばならぬといふ點に注目しなければならぬのである。消費節約、買溜め抑制、虛禮廢止、さうした問題以上に、いまや生產の倫理、職能人の倫理が打ち樹てられねばならぬのである。冷い數學的計算と高い理想、灼くやうな情熱が結合されねばならぬのだ。

滿洲向け北支炭の輸送强化策決定

七月一日期し實施

【北京廿二日發國通】本年度北支炭の對滿輸出は滿鐵側の貨車繰不圓滑により開灤炭の少量輸出を見たほか北支側の豫定せる數量に達しなかつたので去る八、九の兩日新京に滿洲、北支十五年度物動計畫に對する交通分科會を開催、滿洲側より滿鐵、北支側より華北交通の關係者出席、北支炭の滿洲輸出につき左の如く大綱的方針を決定した

一、七月一日より九月末日まで每日相當數貨車を滿鐵より各山元まで入れて搬出を行ふ

一、開灤炭の輸出豫定量は九月末日までに搬出を完了する

一、井陘、陽泉兩炭礦の石炭輸出は極力豫定通り遂行するもなほ豫定數量の搬出を見ざる時は上半期の成績を參酌して改めて協議する

また山海關において十九、廿日に亘り滿鐵側より奉天錦縣兩鐵道局、華北交通側より天津、北京兩鐵路局の各關係者出席、右大綱的方針決定に基く輸送實施細目の打合せ協定會議を行ひ具體的最後決定を見た、よつて北支炭の對滿輸出方針はこゝに强化され七月一日より實施されることとなつた

主要糧穀買人

興農部では主要糧穀統制法第十三條の規定により主要糧穀收買人を左記の通り指定する旨十八日公示した

一、義和順株式會社一、益發合（同）一、裕昌源（同）一、義增信合名會社一、天豐東一、永盛東

昌光ガラス生產開始

旭ガラス子會社滿洲昌光ガラス（資本金三百萬圓全額拂込濟）では五月より操業を開始六月から製品を市場に出すに至つたが、生產設備は熔解爐一基、引揚マシン六臺で現在のフル運轉により年產五十萬箱に達するので昨年以來需給不圓滑に惱んだ國內ガラス市場も漸次圓滑な配給を見るものと期待される

滿關支向け麥酒一元的統制實施

【東京發國通】滿關支向ビールの輸出は從來滿關支輸出調整令によつて統制されて來たが今後同調整令より除外し帝國ビール輸出組合で統制を實施することゝなつたので商工省では統制の確保を圖るため貿易組合法第十八條のアウトサイダー統制命令を發動することゝなり右の旨二十日附官報で告示された

奉天省煉瓦販賣最高値決定

奉天省では本年度煉瓦販賣最高價格を一ケ二錢一厘と決定した、即ち同省ではさきに各市縣より窯別、規格別、色別原價計算書の提出を求めたところ各市縣とも價格を一ケ二錢三厘五毛乃至二錢四厘九毛に計算したが省の計算に依る最高價格は一ケ二錢一厘を出でざるため各市縣地域別特殊事情に依り原價計算上の差違が認められ綜合的にこれを比較すると各市縣とも單價につき略ぼ一致を見るので本年度煉瓦販賣最高價格を一ケ二錢一厘とし更にこの範圍內價格を以て各市縣に於て窯別、規格別、機械別、手拔別、色別價格をそれぞれ決定せしめることとなつた

郵政保險の躍進

新京の驚異的記錄

富家强國運動の最も重要なる一翼をなす郵政保險は全滿各局一齊に拍車をかけ著しき成績をあげつゝあるが就中新京中央郵政局は本年度の豫定二萬圓を目標に專任十四名がひたぶりに精進をつづけた甲斐あつて六月二十日までの保險料七千三百四十七件、一萬六千百三圓五十錢、保險金二百二十二萬五千百六圓八十錢といふ好成績をあげ僅か半歲にして前年の一萬六千圓を突破するといふ超記錄を示し全滿はもとより內地の最大局東京中央局の一ケ年の豫定三千五百九十二圓に比べ實に五倍の數字を示し斯界をあつと驚嘆させてゐる

蒙疆不動產公司資本金を半減

【張家口廿二日發國通】首腦部を一新して再出發することゝなつた蒙疆不動產公司では去る十二日の株主總會において資本金の半額減資を決議、從來の一千萬圓を五百萬圓とし今後は堅實主義の經營方針をもつて進むことに決定した

獨、希貿易淸算協定成立

【アテネ廿二日發國通】獨政府はバルカン諸國との間に通商關係確立を着々と進めてゐるが廿一日ギリシアとの間に貿易淸算協定が成立した

北鮮鐵道の返還貸付

七月より實施

日本政府の認可決定

北鮮鐵道上三峰、淸津間及び淸津港の朝鮮總督府への返還並に上三峰、雄基間及び雄基港の滿鐵貸付については七月一日より實施することゝなり鮮滿間の細目の取極めを終り日本政府に認可申請中の所六月一日付を以つて廿二日關東局より認可指令があつたが內容を要約すれば次の如きものである

一、滿鐵が北鮮鐵道及び港灣を今後經營するについては朝鮮總督府は法令の適用上可及的に國有鐵道及び港灣に準ずる便宜取扱ひをなし滿鐵も總督府の交通行政に順應し且つ又地方產業の開發等につき充分の努力を拂ふこと

二、七月一日から滿鐵が朝鮮から借受ける範圍は鐵道は雄基、上三峰間（上三峰驛を含む）港灣は雄基港とす

三、將來第二項の施設を强化するため鐵道の複線又はこれに代るべき新線を建設し或は港灣施設を擴張經營する必要あるときは滿鐵においてこれを行ふ

四、滿鐵は上三峰、淸津間において現在運營中の車輛類は當分の間鮮鐵に貸付ける、又從業員一千八百名は原則として鮮鐵に引繼ぐこと

五、從來滿鐵が經營したる會寧、雄基間の自動車運送事業は朝鮮側に移讓す

六、淸津、上三峰間小運送業、各構內請負事業及び淸津埠頭作業、艀及び船會社代理業務は一括朝鮮總督府直營の朝鮮運送に下請負される筈

七、上三峰驛における鮮鐵側鐵道業務は滿鐵が委託を受け又同驛における輸出入代辨手續も滿鐵で行ふ

八、雄基港の施設中龍水洞側の土地は滿鐵の施設强化に資するため朝鮮側はこれが保留をなす

九、雄基及び羅津兩港において曳船、船舶着陸作業及びこれに必要な施設は一切滿鐵で自主的に行ふ

十、將來滿鐵において港灣施設の擴充補修、港內の浚渫の必要を生じたるときは滿鐵においてこれを行ふ

海產物輸入にも

關貿聯扱ひ要求

滿洲國拒絕を通告

さきに關貿聯は滿洲國が輸入すべき臺灣茶はすべて大連業者の手を通じ關貿聯の統制下に置かれたき旨を滿洲側に申し込み、その問題が未だ解決を見ない矢先、又復生必會社扱ひ品たる昆布、鹽鮭、鹽鱒の對日輸入に當つてこれを一應關貿聯の手を通ずべきことを申し込んできた

元來昆布、鹽魚類は日本水滿水、林業、三井、三菱等によつて輸入され大體日本の公定價格の範圍內で契約され他商品に比して比較的低廉に國內で賣捌かれてゐるものであり從來何らの不都合はなかつたのであるが

關貿聯では右業者が大連にも店舖を持つてゐることを理由に當然統制料を徵收すべきであるとしてかゝる主張をなして來たもので滿洲國としてはかかる要求は一蹴することに決し、その旨通告した

陶器と石炭殼利用煉瓦

九州で有名な有田燒の本舖岩尾磁器工業株式會社では愈よ大陸進出に乘出して吉林市外哈達灣に工場を建設する事となり去る十九日同社長岩屋卯一氏が來吉、同社の方針を次の如く語つた

資本十萬圓で內地の遊機と豐富な電力を利用して吉林市外に工場を建てることになつたが、ダム完成までは現在小規模に行はれてゐる吉林燒の工業指導所ならびに滿洲物產振興會社とタイアップして吉林陶器をつくりたいと思ふ、そのほか今秋までには既に內地では試驗濟の石炭殼を利用した煉瓦をつくるが之は建築資材不足のときでもあり相當廣範圍の需要を見るだらう

英佛系銀行に大口引出し殺到

佛軍の降伏に預り替愈よ激化

【天津廿一日發國通】英佛聯合軍の敗色漸く濃くなるとともに當地英佛租界內英佛商人の英佛系銀行よりの預金引出、米國系銀行への預替へが旺盛化したことは既報の如くであつたが、その後佛軍の降伏によつて一層この風潮は激化を辿り、これら英佛系諸銀行に取引ある華商の狼狽も漸く甚しく自國、日系乃至米國系銀行の安全地帶を求めて預替へを急ぎ先を競つて英佛系銀行へ引出しに殺到した、ために大口拂出は停止されるに至つた模樣である

北支對日輸入組合續々結成

【北京廿一日發國通】對日依存物資の合理的輸入配給を期するため興亞院華北連絡部指導の下に今春來對日輸入組合が續々設立されてゐるが、既設の石油、木材、亞鉛、鐵板、小麥粉、米穀砂糖等各輸入組合のほか七月中旬頃までには左の十七組合が相次いで設立される豫定で、これをもつて大體對日依存物資全般に亘つて輸入組合結成を完了することとなる

紙、染料、海產物、工業藥品、塗料、醬油、味噌醫藥品、ゴムおよび同製品、電球および部分品、板ガラス、油脂類、電燈用器具、布帛製品、タイルセメント、染材、雜品

安田銀行が大連に出張所

七月中旬業務開始

安田銀行は豫て對滿進出を計畫しその足場として大連に出張所を開設することゝなり同市山縣通り四二において營業を開始すべく事務所の修築從業員の整備その他着々準備を進めてゐるが修築資材の入手が遲れたゝめ營業開始七月一日の豫定が同月中旬頃となる樣子である、安田の大連進出は在連內地銀行間に多大の影響を與へるものとして注目されてゐる、安田銀行大連出張所の業務は爲替を主とし預金、貸出をも行ふが同行出張所の正副所長氏名左の如し

所長　神尾武雄
副所長　井部五郎
代理　長谷川才次郎

更に三和銀行の大連出張所開設は九月頃になる模樣である

華やかな穴デー

賣上更に記錄破る

春競馬

新京春二次競馬の中半戰第七日目は日曜レースに人氣を呼んで大入滿員、第一レースより飛出す小配、中配に協會に終つた

△　△

第一レースより贏進の二十三圓四十錢、第二レース公山逃げ切つて卅九圓四十錢第四レース宏の八十四圓五十錢、第六レース時風の三十一圓七十錢、第八レース睦月の三十四圓二十錢、同菊香の複穴四十八圓十錢、第九レース外馬に春日野四十二圓七十錢、續いて第十レース天里矢の本命に三十圓二十錢、第十一レース武勇に三十七圓九十錢、最後の外馬障碍レースに金駒二十八圓九十錢同じく複穴大連金東の六十圓六十錢といふ華かな穴デーであつた

△　△

第十レーズ開始寸前より猛烈なる豪雨となり定刻より少し遲延、引續いて開始したが時ならぬ惡馬場異變に穴ファンの立廻り物凄く熱戰を展開

△　△

當日に於ける成績は左の通りであるが、當場開始以來の記錄を更に破つた

▲入場人員四六一三人
▲馬券五四六、八三〇圓
▲ガラ三五、八〇〇圓

△第一競馬（一、八〇〇米二頭）1贏進（二分四三秒三）2五十二（一馬身半）3六甲（四馬身）配當＝單二三圓四〇

△第二競馬（二、四〇〇米八頭）1公山（三分三三秒四）2生唉（一馬身四分一）3撫順天榮（半馬身）4大飛將（大差）配當＝單三九圓四〇、複1一三圓九〇、2一二圓六〇、3一一圓九〇

△第三競馬（一、六〇〇米八頭）1譽（二分二一秒三）2陸勝（一馬身四分一）3福好（五馬身）4初桐（一馬身）配當＝單一九圓、複1一三圓七〇、2一六圓五〇、3二八圓四〇

△第四競馬（一、八〇〇米八頭）1宏（二分三〇秒一）2錦幸（一馬身）3磐石（一馬身）4箱根、配當＝單八四圓五〇、複1二〇圓一〇、2二四圓五〇、3一二圓五〇

△第五競馬（一、六〇〇米八頭）1巴吐譽（二分二四秒二）2惠光（三馬身半）3黑流（三馬身）4龍幸（四分三馬身）配當＝單二二圓七〇、複1九圓四〇、2九圓四〇、3一〇圓八〇、日昇（騎手落馬のため馬券拂戾し）

△第六競馬（一、八〇〇米十四頭）1時風（二分二八秒二）2飛仙（二馬身）3天嵐（四分三馬身）4公流（鼻）配當＝單三一圓七〇、複1一三圓六〇、2一五圓四〇、3一八圓六〇

△第七競馬（一、八〇〇米六頭）1春貫（二分一四秒一）2滿流（一馬身四分一）3金峯（一馬身四分三）4鈴鹿（五馬身）配當＝單一四圓二〇、複1一一圓五〇、2一一圓一〇

△第八競馬（一、八〇〇米十一頭）1睦月（二分二八秒三）2菊香（頭）3大響（一馬身半）4自雷也（首）配當＝單三四圓二〇、複1一五圓五〇、2四八圓一〇、3二九圓五〇

△第九競馬（二、〇〇〇米六頭）1春日野（二分二七秒一）2大連壽、3耆玄、4新進漣、配當＝單四二圓七〇、複1一八圓九〇、2一九圓三〇

△第十競馬（一、八〇〇米八頭）1天里矢（二分三四秒四）2駒光（二馬身半）3鵬鯤（一馬身半）4新旭（一馬身半）配當＝單三〇圓二〇、複1一五圓一〇、2一三圓六〇、3一三圓一〇

△第十一競馬（二、〇〇〇米、八頭）1武勇（二分五九秒三）2撫順筑波、3壽飛威登（二馬身四分一）4紅燕（二馬身）配當＝單三七圓九〇、複1一四圓、2一二圓、3一四圓

△第十二競馬（二、四〇〇米、一〇頭）1金駒（三分二七秒四）2鯉瀧（二馬身）3大連金東（二分一）4日東福（四分一）配當＝單二八圓九〇、複1一三圓七〇、2一五圓二〇、3六〇圓六〇

縣長異動發令

政府は曩に縣長、副縣長級の大量異動を斷行し行政刷新を圖つたが、更に縣長省理事官級の地方中堅官吏約十九名に亘る第二次異動を二十日附を以て左の如く發令した

任黑河省參事官敍薦任二等　肇州縣長　董雲卿
命省長官房勤務　寬甸縣長　董毓基
補肇州縣長　阿城縣長　蔡遇春
補寬甸縣長　興城縣長　溫繼嶠
補阿城縣長　膽榆縣長　張翼之
補興城縣長　林西縣長　蘇紹衣
補膽榆縣長　吉林市事務官行政科長　陽荃芯
任縣長薦任二等　補林西縣長　五常縣長　王利貞
補海龍縣長　蘭西縣長　盧連璧
補五常縣長　呼瑪縣長　周鑄新
補蘭西縣長　龍江省理事官（民生廳社會科長）　丁廣文
任黑河省縣長敍薦任三等　補呼瑪縣長　龍江省理事官（省長官房文書科長）　劉茂
命龍江省民生廳社會科長　龍江省事務官　徐景昌
任省理事官敍薦任三等　命龍江省長官房文書科長　巴彥縣長　習齊輝
任副市長敍薦任二等　補牡丹江市副市長　本溪縣長　關慶現
補巴彥縣長　長白縣長　劉連瑞
補本溪縣長　葦河縣長　蔡興吾
補長白縣長　東興縣長　蘇
補葦河縣長　鶴立縣長　陳學倫
補東興縣長

金魚酒

▽…勝つには勝つても獨逸の如き國民の生活には相當な苦難があらう、オランダのチーズ、諾威の鰯が入つて來てもさう豐かなことは當分出來まい

▽…しかし獨逸國民はよく耐へ忍んでゐるやうだ、そしてそれは、獨逸國民が元來辛抱强いといふことのほかに、もう一つ大きな理由があると思ふ、それは苦しみあれば全國民が平等に苦しむといふ建前でやつてゐることだ

▽…小さな家にゐても近所の家もみな小さければ別に不服は起らぬのだ、不自由する者の傍らにトタンに金が儲かりその威力を發揮する者がゐると腹の虫が何やら言ひ出す―「物不平則鳴」とは由來支那の諺だ「有苦同憂」の決意、實踐こそがこの際何より肝要なのである

感激の日を待つ奉迎陣

準備なる横濱港 晴の御入港に心躍る

【横濱發國通】滿洲國皇帝陛下には日本紀元二千六百年の式年に對し御慶祝の意を表せられるためすでに軍艦日向に召され晴れの御海路につかせられたが御上陸第一歩を印せさせ給ふ横濱港の奉迎準備に付ては松村神奈川縣知事、靑木横濱市長が中心に萬遺漏なきを期してをり特に御上陸の第四號埠頭の建物は見違へるばかりに明るく塗り換へられた、六年振りで再び盟邦の君を迎へる横濱港の感激は早くも街に埠頭に盛り上り波間を飛ぶかもめのはばたきも近づく盛觀に心をどるかの如く又港內水面には一本の藁、一塊の塵埃も流さじと水上署その他關係者によつて淸掃され今横濱港は初夏の太陽の下に一しほ明るい御上陸當日は警護艦兼儀禮艦として沖島、峰雲が配備され在港の軍艦も商船も滿艦飾、滿船飾をなして奉迎する中をお召艦日向の堂々と入港する樣殷々と轟く皇禮砲、東亞の新しい秩序は邁進する日滿兩國の皇室と皇室の親善、兩國民の敦睦を象徴する感激……嗚呼その感激の日もあと三日に迫つた【寫眞は横濱港第四號岸壁浮棧橋の準備】

御着の日待つ大宮御所

【京都發國通】滿洲國皇帝陛下には一週間に亘る帝都御滯在のち七月二日から五日間に亘つて京都大宮御所に御滯在あらせられるが、同御所は御準備を整へられて御着の日を待つばかりである、御門から參入すると小砂利を敷きつめた廣庭正面の御車寄に續いて間もなく御座所にあてられた御質素な御殿がある

御座所は約十五疊の間が上段、中段、下段と三室南面して並び杉戸の引手には金色燦たる御紋章が拜され、室は洋式で絢爛たる毛氈が敷かれてゐる、北側に續く御寢室にあてられ、御室が御の小池には鯉が遊んでをり御苑續きの仙洞御所は藤原時代からの自然園がその儘に殘されて爽凉の氣に滿ち、その中には近衞家獻上の茶室又新亭が雅趣豐かに殘されてをり「あこせけ淵」と名づけられた御池の畔には紀貫之遺跡の碑が建てられてゐる、左手は舊御親裁田の跡があるが、右に折れると鷺島が琵琶湖の水を引いた御堀に續いてこの邊からは小堀遠州の名苑になつてゐる

八橋になつた藤橋の畔には小田原海岸から蒐めた一升石が一面に敷かれ川蟬が時時魚を狙つて飛び交ふ風情は欅、柏等の大木の間唯幽スキの極みである左手小高い丘は天皇陛下が遙か京の中から叡山、鞍馬等を御眺望あらせられ悠然臺と御名づけの地である、御堀のほとり菊水の宴を催されたといふ醒花亭も昔の儘に御質素な中にも床しく建てられて歌聖柿本人麿の小祠も祀つてあるといふ眞に皇帝陛下の御旅情を慰め參らすに相應はしい御苑である

在留滿洲人の奉迎

蘭花香る駐日大使館

【東京發國通】輝く式年に再び皇帝陛下を御迎へ申上げる麻布櫻田町の滿洲國大使館の喜びはたとへやうもない、卅日には大使館裏庭で在留滿洲國人奉迎會が皇帝陛下の御臨を仰いで行はれるが、その準備も今は全くなつてゐる、皇帝陛下には當日式壇に立たせられ在留滿洲國人に親しく謁を賜ふが、この光榮に浴する人人は今から感激に胸をどらせてゐる、靑葉の中にクリーム色の建物をくつきりと見せてゐる駐日大使館は掃き淸められて塵一つなく玉砂利が門から玄關に續き、玄關から右へ突當りの特別室が御休憩所にあてられ入口に二鉢の蘭花がほのかに香つてゐる、應接廣間南側のポーチにも卅餘鉢の蘭が皇帝陛下の御臨をお待ちするかの樣に香ひその前で野田參事官は「波靜かに平穩なる御海路を御祈りしてをります」と語つた【寫眞は御安泰を祈る東京小石川の在留滿洲國學生】

滿洲向け慶祝放送プロ決定

【東京發國通】歴史的盛儀の御模樣を横濱御入港から大阪御出港までの十一日間實況或は錄音放送をもつて國民的感激を沸き立たせる電々放送部の御訪日放送陣その滿洲向け特輯プロが決定した

特輯プロは廿六日の横濱御着港と東京驛ならびに卅日の大使館奉迎會、七月六日の大阪御出港の實況放送をはじめ靖國神社橿原神宮の錄音、小學兒童の綴方朗讀、本庄大將武藤弘報處長、鹿兒島次長、星野長官等の謹話を放送するが特に紀元二千六百年の意義を認識せしむるため皇帝陛下の御動靜とゝもに神宮の解説放送を行ふこととなつてゐる

は村田放送課長以下本莊、荒井、曹、洪の四アナウンサー等が渡日、この盛儀の意義を強調するが、廿三日

御鹿島立ち映畫 御入京の日上映

皇帝陛下が日本に鹿島立ち遊ばされた日の國都新京と大連における感激の御模樣をフイルムに記錄した滿映では晝夜兼行で現像を急ぎ廿六日皇帝陛下帝都に御入京の日を期して日滿兩國一齊に上映、輝くこの日の感激を銀幕に再現することとなつた

想起せよ三年前

前線を偲ぶ計畫進む

想起せよ七月七日!蘆溝橋畔の銃聲一發に突如端を發した支那事變は年を經、月を閲すること茲に三歳、日滿兩國民がひとときも忘れることの出來ない七月七日があと旬日に迫つて來た

この間わが忠勇なる皇軍將士は朝に一城を屠り、夕に一塞を陥れ鬼神をも哭かす幾多の愛國美談を織り込んでたゞ御稜威のもとに堂々たる進軍を續け正義の大旆のもと血迷へる蔣軍閥に膺懲の刄をふりかざして來たのであつた、いまや東亞新秩序の建設は着々として進捗し四億民衆の興望を擔つて誕生した新支那中央政府は東亞新秩序完成に巨歩を進めてゐるのである

この意義ある日を期して國都四十萬市民は遙かに戰線の勇士と護國の英靈に對して感謝の默禱を捧げ、カフエー、料理屋、飲食店などは一齊に業を休んで「酒なしデー」を實現し興亞奉公への新しい誓ひをたてるほか、協和會首都本部では未來の滿洲國を背負つて立つ日滿第二世に建國の大精神を鼓吹すると共に時局に對する認識の普及をはかるべく廢品回收映畫會を開催、また首警では管下各署と協力して不良分子の檢索班を組織し「一日戰死で一日奉公」の力強い趣旨徹底を期して時局講演會を開催するなど警民一致、國都をあげて敬虔なる自肅の一日に更に廻り來るであらう明日の苦難に對して雄々しい決意を固めることとなつた

"觀光寫眞倶"發足

觀光協會が音頭取り

慌たゞしい都會生活人にとつての體位向上策は淸新な大自然の大氣に接することであらう、新京觀光協會では新京郊外に於ける觀光地の選擇、或は新コースに一般市民の協贊を求めてゐるが、今回更に觀光思想の普及と觀光寫眞の向上を圖るため觀光寫眞クラブを新設することゝなつた

この「觀光寫眞クラブ」は市內有力アマチュアカメラマン約三十名で結成するもので時々會員の收穫した寫眞展覽會を開催し新觀光地が發見されたなら實地にこれを調査し、大いに國都觀光のために協力しようと云ふにあり目下市內の有力なアマチュアカメラマン間に交渉中であるが、大體七月十日頃にはクラブの結成を見る模樣である、これによつて毎年一回催されてゐた觀光寫眞展覽會も春夏秋冬の四季に亘つて行ふことゝなつた

大連港の感激

供奉艦親雲より奉送者に御會釋を賜ふ皇帝陛下

覇權預り 東京大學野球

【東京發國通】東京大學野球リーグ戰の明立二回戰及び早法二回戰は廿二日神宮球場に行はれ立、早の勝利に歸した、この結果、明大慶應、立教が七勝三敗の同成績となり今秋の覇權はお預けとなつた

△立教3—1明大(バッテリー立教西脇—町田、明大藤本、兒玉—松井)

立	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3
明	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

△早大10—3法政(バッテリー早大由利—小野、法政佐藤—福居)

早	1	0	2	1	0	0	6	0	0	10
法	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3

首位打者は淺井

今回の首位打者は豫斷を許さぬ狀態であつたが最後の早法戰に於ける早大淺井選手の打棒冴えて結局打數三十七、安打十六、打撃率四割三分二厘をあげ、次位の西鄕を三厘離して遂に榮冠を獲得した

	打數	安打	打率
淺井(早大)	三七	一六	〇・四三二
西鄕(立教)	二八	一二	〇・四二九
宇野(應慶)	二九	一二	〇・四一四

今月だけの處置

"市の指令"米屋は語る

米小賣商福田商店(市內富士町)談=米の配給につき小賣商が町會の配給證明を無視するやうに言はれてゐるが、これには理由がある、事實六月分の配給に當つて例へば二十一日に配給を受けられる時二十日までの食量はあつたのであるからこの日までの配給量を棄權として殘る十日分を支給するやうにしました、勿論これは市公署からの命令であり今月だけに止まるものである、もつとも今後に於ても輸送或は在庫米等の關係から町會側の證明された量を一時に配給すると一般に行き亘らぬやうなことが豫想されるので、さう言ふことのないやう一回分を十五日以內を目標として配給することゝなつてゐます、即ち月三十キロの配給は十五キロ宛二回に分けると言つた具合で證明された數量は間違ひなく配給出來ます、たゞ今月は始めての實施であると同時に節約すると言ふ意味から日時により配給量を減じた

某町會事務所では語る

町會で渡す米の通帳は一ヶ月分の配給量を證明したものである、隨つて證明された配給量は假りに月を越してゐても當然支給されるべきものと思つてゐる、出來るだけ食ひ延べて支給の日時も延ばすやうにと奬勵して來たそれを小賣商側が日時によつて配給量を減じて行くといふことは甚だ以外であるいや最近毎日のやうにかうした問題が持出されて當惑してゐますもし小賣商側がさうしたことをやるとするならば町會側としては各月とも一日の日に全部配給を受けるやうに指令しなければならない、かゝる場合果して配給が可能であらうか、いづれにせよ配給量の證明は組長に權限があるのであつて小賣商側にない、組長は需要者側の實情を調査規程に基いて月々の配給量を決定してゐるのだ小賣商はこの證明によつて支給すればいゝ筈で、それを小賣商側が日時によつて量を減少することは越權行爲であり秩序を紊すものであらう

米配給に解釋の相違

權限は組長側に 町會側曰く"奇怪なり"

通帳制度による米の配給に對し大きな疑問が持ち上つた、即ち米の配給は家族數に割當て一ヶ月の所要數量を所屬町內の組長が證明し、この證明によつて各小賣商から配給を受けるのである、而してその配給を受ける日時は需要者の任意によるものと解釋されてゐた、例へば六月分として證明された配給量は一日であらうが二十日であらうが割當られた一ヶ月分の量は當然配給を受けることが出來る筈である、然るに小賣商側では購入の日時によつて配給量を減じて行くといふ、例へば二十日に購入する場合「二十日分は既に買溜めによつて用をなしたものである」との理由から一ヶ月分の配給量のうち二十日分を控除して殘る十日分を支給するといふのである、かゝる事例は最近頻々として惹起、需要者側から不平があがつて町會に抗議が持ち込まれてゐる、果していづれが正當なのか

新京籃球リーグ

新京籃球リーグ戰第十一日は廿二日午後四時半から左の二試合が兒玉公園特設コートで擧行された、成績左の如し

第一國高 24 (16—18、8—3) 21 第二國高

業交 31 (13—3、18—6) 9 治安部

大連兩軍再敗

國際交驩野球第二日

大連に於ける國際交驩競技第二日の布哇對滿倶、比島對實業の二野球戰は廿二日滿倶、實業兩球場に於て擧行されたが滿倶、實業共に敗退し三日は布哇對比島戰を行ふことになつた

△比島4—3滿倶戰は午後二時十分から武井(球)天野、圓城寺、安藤(壘)四氏審判布哇先攻で開始されたが延長の末四對三で布哇勝つ閉戰四時卅七分

布	1	0	0	0	0	2	0	0	0	1	4
滿	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	3

△比島6—4實業 大連實業戰は午後四時半から實業球場で濱崎(球)海本、宇佐美、瀬崎(壘)四氏審判比島先攻で開始され六對四で比島勝つ、閉戰六時四十分

電々先勝 野球北滿豫選

都市對抗野球北滿豫選吉鐵對新京電々一回戰は廿三日午後三時から吉鐵球場に於て電々先攻で擧行されたがコールドゲームとなり結局八回表終了後降雨のため七對三で電々の勝利となつた(バッテリー「吉鐵」松尾1增田、「電々」西村1村田)

山上曹源師

朝のラヂオ修養講座でお馴染の駒澤大學教授山上曹源師は滿鐵の招聘によつて來滿、國都には吉林から三十日午後九時三十分着列車にて來京する

先生の舞踊講習

新京市內小學校、幼稚園の先生達の學校舞踊講習會は廿三日午前九時から室町小學校で開催、講師島田豐氏の指導で八十名の先生たちが愛馬進軍歌、紀元二千六百年、靑少年義勇隊の歌、舌切雀、將兵さん有難う、健康興亞の子供などの童踊に賑やかな講習を終つた

馬場孤蝶氏

【東京發國通】孤蝶の雅號で明治文壇に活躍した馬場勝彌氏は肝臟病のため二十二日澁谷の自宅で逝去した、享年七十二

七分搗

惡戯ざかりの男の子、繃帯してゐる指を先生に見咎められ、うしろにかくしたが遲かつた、どうしたんだと問ひ詰められ洗濯機械にはさまれましたと小さな聲

×

なんだ君のうちは洗濯屋なのかい、手傳ひするのもいゝが怪我するなよと、云ひながら先生は向ふへ行く、するとその子は、先生違ひます、僕ンちは洗濯屋ぢやありませんと心外さうに叫びました

×

着任して間のない先生が洗濯屋の子供と思つたのは大陸科學院の片岡農博の息子新らしく買込まれた電氣の洗濯機械の廻轉の面白さに女中さんの隙をうかゞつてちよつかいを出して指をはさまれたのだつた

天氣と豫報
けふの天氣 南西の風曇一時小雨
きのふの氣溫 高 二八度六 低 一九度九

世紀の英雄 (84)

夏目伸二　畫　淳

新しき土(九)

成程、源太郎が與へた相手の傷は相當なものであつた。石の破片で鋭く切つてゐたし、打ちみとしてもひどかつた。

醫者の手當を受けて寢てゐる相手の少年へ、源太郎は母と姉とに連れられて詫に行つた。

然し相手の少年の父といふのは、

『顏を引搔いたとか何かいふのと違ひこれ程の怪我をさせられては私は默つてゐられません。さう言つてはなんだが、源太郎さんを放つておく事は狂犬を町に放しておくのと同じやうなものですから……』

と、言つてきかぬのだ。

要するに源太郎を要保護少年として少年保護所へ送りこんでしまへと言ふのである。

小さな妹の美惠子迄その家に來て兄の爲に詫びたが許されなかつた。母は女親一人のためこんな事になり世間樣に申譯ないと呟いては源太郎を責めた。

それから源太郎は暫くは學校へ行かなかつた。やつと相手の家と源太郎の家との間に校長が口をきゝ、通學を許される事になつたが最早、源太郎に向けられるものは白い眼と鋭い監視ばかりであつた。

先生からの監視の眼ならまだしも、自分達仲間の警戒の視線には耐へられないかうして源太郎にとつては、學校は以前にもまして冷たく鋭い鞭のやうな存在になつて行つた。

更に腹立たしい事には、源太郎が傷を與へたあの少年に對して絶對服從せねばならぬといふ事である、どんな無理を言はれても源太郎は耐へて居ねばならぬ。

一寸でもさからふ容子がみえると少年は、大膽をあけて先生の所へ飛んで行つて告げ口をする。

『塚田君が僕にいけないんです』

この一言で先生は源太郎に對して假借ない刑罰を與へるのであつた。

そして或る日の事であつた。

その少年の机の中に確かに置いてあつたといふ洒落たナイフが紛失したのだ。

『ナイフが無い。お父さんからお土產に貰つたナイフが無い。誰か盜つたのだ』

みだりに盜つたとか、盜られただとか言ふ言葉を使ふ事は先生もたしなめたがとゞのつまりは生徒を外へ出しておいて部屋の搜索にかゝる。

そしてその搜索の結果、塚田源太郎の机の中からナイフは發見されたのである

然し源太郎は少しも知らぬ事であつた。だが例によつて辯解はしない。たゞ先生に對しては白い眼と堅く結んだ唇で答へるのみ。

源太郎にはかうした事が誰によつてなされたものか容易に想像がついた。早速その復讐の實行にかゝる。

あの少年の歸り途であつた。源太郎はもの蔭から踊り出ると子供とは思へぬやうなすさまじさで少年を目茶苦茶に毆りつけた。

その結果、塚田源太郎は關東地方の或る果樹園の中にある少年教護院に運ばれて行かねばならなかつた。

そこには殺人未遂の少年が居た。變態的な行爲をするため日頃はごく溫順だがかうした所に運ばれて來てゐる少年もあつた。

或る秋の一日、そこの少年達は、棚の中の柿をねらつて皆、そつと石を投げてゐた。

『誰も屆 かね えぢ やねえか』

『よし、僕がやつてみやう』

源太郎が投げると柿にびゆッと當つた。

『大したものだな。石を持たせりや學院一だ。流石に石を子供のおでこにぶつけて半殺しにしただけの事はある』

ラヂオ けふの番組

あさ

六、〇〇(新京)建國體操

六、一八(大連)入港船のお知らせ

六、二〇(東京)ニュース

六、三〇(大連)初等滿洲語講座　幸勉

六、五九(東京)時報

(新京)天氣豫報

七、〇一(奉天)朝の修養　老子と國民思想(一)　守中清

七、二〇(新京)(レコード)一、次奏樂(イ)行進曲「拔錨」(チムマーマン作曲)(ロ)行進曲「我が指揮官」(ビケロ作曲)米國海軍々樂隊

二、管絃樂(イ)軍隊行進曲(シユーベルト作曲)(ロ)土耳古行進曲(ベートーヴエン作曲)(ハ)序曲 詩人と農夫(ズッペ作曲)コンツエルト、ゲバウ管絃樂團(指揮)ナンゲルベルグ他

八、〇〇(新京)建國體操

八、二〇(新京)氣象通報

八、五〇(東京)經濟市況

九、三〇(東・奉)經濟市況

九、五〇(奉天)幼兒の時間 オハナシ「ユウエンチ」大井小夜子

一〇、〇五(新京)家庭メモ

一〇、一〇(新京)料理獻立

一〇、二〇(奉天)家庭の時間「子供の悦ぶ話」安島八郎

ひる

一〇、四〇(新京)食料品値段

一一、三五(奉天)經濟市況

一一、四〇(東京)經濟市況

一一、五九(東京)時報

〇、〇一(奉天)經濟市況

〇、〇五(新京)ユーモアコント(一、人生の分岐點 二、壽命 三、酒は飮んでも)アンテナクラブ

〇、二二(大連)歌謠曲(講談社提供キングレコード)一、南京の花賣娘 岡晴夫 二、廣東の花賣娘

〇、三〇(東・新)ニュース

一、〇五(東京)經濟市況

一、三〇(齊々哈爾)政策の時間(日滿語)「龍江省警察現狀について」龍江省警務廳長 渡邊關治

一、五〇(奉天)經濟市況

二、五五(新京)氣象通報

三、〇〇(東京)婦人の時間「ボーナス月、農村の好況等」經濟學博士 鈴木憲久

三、二〇(東京)經濟市況

三、三〇(奉天)教師の時間 一、國民歌 二、講演「滿人教育三十年」元南滿中學堂長 安藤基平 三、教育だより(新京)

四、〇〇(東・新)ニュース

四、三〇(奉天)經濟市況

よる

六、〇〇(新京)子供の時間 童話「雲」原新太郎

六、二〇(東京)コドモの新聞

六、二五(奉天)趣味講演 日露戰爭文獻「ノーピヴクライの話」野中六郎

六、五〇(新京)國民メモ

六、五五(新京)カレントトピックス

七、〇〇 東・新 ニュース (新京)告知事項 今晚の番組

七、三〇(東京)國民歌謠 一、滿洲國皇帝陛下奉迎 國民歌 日滿中央協會選定 永島勇之助作詞 陸軍戶山學校軍樂隊作曲 二、蘭花の頌 白鳥省吾作詞 信時潔 謠曲(獨唱)松田トシ(合唱)日本放送合唱團(伴奏)東京放送管絃樂團

七、四〇(新京)講演「滿洲に住む悦び」岡田猛馬

八、〇〇(東京)講談「菅谷半之丞」一龍齊貞山

八、三〇(東京)連續ラヂオ小國士(原作)岸田一郎(脚色)川口森雅之、他(伴奏)東京放送管絃樂團(演出)青山杉作

九、一五(東京)歌謠漫談「新版桃太郎」ミルクブラザーズ(伴奏)東京放送管絃樂團

九、三九(東京)時報、ニユース、ニユース解說(新京)ニュース、氣象通報、告知事項、明日の番組

一〇、三〇(新京)今日のニュース

一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

月曜 六月五日 戊戌 二十二日 大安 十四日 定 九日 心宿 日 東京・本郷・神誠館

●一白の人 深入りするときは正道を失ふやうな注意日 甲と西と壬が吉

●二黑の人 常業は遲々たりとも捗り行く焦るは破の基 東と庚と丙が吉

●三碧の人 正道に依り進まば何物も我を妨ぐるを得ず 壬と丙と東が吉

●四綠の人 悅びも束の間に消えて爭ひと變じ易し注意 巽と癸と丁が吉

●五黃の人 是まで惱みに惱み居たる事ども今日通達す 丙と東と壬が吉

●六白の人 少しの不服ありとも顏に出さず平和を願へ 巽と丙と壬が吉

●七赤の人 次第次第に勢ひづき來る入學開店名弘め吉 丙と丁と庚が吉

●八白の人 思惑の賣買に手を出すときは意外に失敗す 東と丙と丁が吉

●九紫の人 吉運の日なれども我意を張る時は過ちあり 乾と丙と丁が吉

列車發着表

◎大連方面に

行先	時刻
△大連行	前二時三十分
△奉天行	六時廿五分
△釜山行	八時
△奉天行	八時廿五分
△大連行	九時三十分
△營口行	十時三十分
△四平街行	十二時三十分
△奉天行	後一時五分
△大連行	一時十五分
△大連行	二時三十分
△大連行	三時廿五分
△四平街行	四時五十分
△釜山行	六時五十分
△四平街行	七時五十分
△大連行	九時四十分
△大連行	十時十三分
△奉天行	十一時三十分

◎哈爾濱方面行

行先	時刻
△哈爾濱行	前三時四十三分
△德惠行	五時十五分
△哈爾濱行	六時三十分
△哈爾濱行	八時十分
△哈爾濱行	九時
△哈爾濱行	後十二時五分
△哈爾濱行	三時十五分
△哈爾濱行	五時三十分
△德惠行	七時十分
△哈爾濱行	十時卅五分
△牡丹江行	十一時四十五分

◎圖們方面行

行先	時刻
△吉林行	前七時五十分
△圖們行	八時卅五分
△圖們行	九時四十五分
△吉林行	後一時
△牡丹江行	三時二十分
△吉林行	七時卅五分
△清津行	十時五分

◎白城子方面行

行先	時刻
△白城子行	前八時廿五分
△白城子行	十時五十五分
△前郭旗行	後五時三十分

◎大連方面より

發地	時刻
△大連發	前三時卅二分
△大連發	六時十八分
△奉天發	七時四十五分
△大連發	八時
△四平街發	八時四十六分
△四平街發	九時四十分
△四平街發	十一時卅二分
△釜山發	後十二時三十分
△奉天發	三時
△大連發	四時二十分
△大連發	五時二十分
△營口發	六時四十八分
△大連發	八時二十分
△奉天發	九時廿五分
△釜山發	九時四十五分
△奉天發	十一時三十分

◎哈爾濱方面より

發地	時刻
△德惠發	前零時三十分
△哈爾濱發	二時二十分
△牡丹江發	六時五十分
△哈爾濱發	七時五十四分
△德惠發	十一時三十分
△哈爾濱發	後十二時五十分
△哈爾濱發	一時三十分
△哈爾濱發	三時十分
△哈爾濱發	六時四十分
△哈爾濱發	九時三十分
△哈爾濱發	十一時三十分

◎圖們方面より

發地	時刻
△清津發	前七時五十二分
△吉林發	十一時廿四分
△牡丹江發	後二時十分
△吉林發	五時廿一分
△圖們發	八時四十分
△羅津發	九時三十分
△吉林發	十一時十五分

◎白城子方面より

發地	時刻
△前郭旗發	十二時一分
△白城子發	後六時卅二分
△白城子發	九時五分

大阪商船出帆

船名	出帆日
熱龍丸	六月廿五日
吉林丸	六月廿七日
らぷらた丸	六月廿九日
秩父丸	六月三十日
うすりい丸	七月一日
さんとす丸	七月二日
うらる丸	七月三日
河南丸	七月五日
大阪丸	七月[illegible]

一、午前十一時大連出帆、門司、神戶行 三、鹿兒島、那覇行 五月廿四日 午後三時大連出帆 事務所=大連、奉天、新京、哈爾濱、驛とビューローで通船切符發賣